

元禄文化—文芸と学問

元禄文化というと、西鶴の浮世草子、芭蕉の俳諧、近松の浄瑠璃、光琳の工芸品、友禅染などがその代表として挙げられる。これまでの文化に比べ、色々な分野に多彩な様式をもって展開した。元禄文化の成立の背景には、ある程度安定した生活の享受があった。さらに、17世紀前半からの各種技術技法の進歩も見逃せない。

○元禄文化

●元禄文化とは

^{げんろく}元禄期（5代将軍徳川綱吉の治世）、幕政が安定した。

→生活に余裕ができ、色々な分野に多彩な様式をもつ文化が展開した。

⇒この時期の文化を⁽¹⁾_____文化と呼び、次の①～②の特色をもつ。

①現世を「浮き世（辛いことの多い世）」と捉えて表現

②儒学以外の実証的・実用的な学問も発達

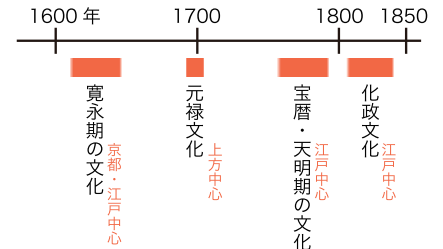


図1 江戸時代の文化

○文芸と学問

●文学と芸能

^{かみがた}上方（京都・大坂）の豪商・町人が文芸の主な担い手であった。

<元禄の三大作家>

⁽²⁾ _____ …大坂町人の出身で、談林俳諧の開祖西山宗因に学んだのち、
⁽³⁾ _____ と呼ばれる小説を執筆

…“好色物”の『好色一代男』、“武家物”の『武道伝来記』、
“町人物”の⁽⁴⁾ _____ 『世間胸算用』が代表作

⁽⁵⁾ _____ …伊賀の出身で、奇抜な趣向をねらう談林俳諧に対して、
自然と人間を鋭くみつめる蕉風（正風）俳諧を確立

…『⁽⁶⁾ _____ 』『笈の小文』、句集『猿蓑』が代表作

⁽⁷⁾ _____ …武士の出身で、現実社会・歴史に題材を求め、
義理と人情の葛藤を人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本で描写

…世相に題材をとる“世話物”の『⁽⁸⁾ _____ 』、
史実に題材をとる“時代物”の『国性爺合戦』が代表作



図2 井原西鶴



図3 松尾芭蕉



図4 近松門左衛門

<近松作品に関わった人物>

^{たつまつはちろうべえ}辰松八郎兵衛…^{おやま}女方人形遣いの名手で、近松作品を演じて活躍

⁽⁹⁾ _____ …浄瑠璃の語り手で、近松作品を語って活躍

…独自の語り⁽¹⁰⁾ _____ は浄瑠璃の流派に成長

<歌舞伎>

江戸時代初期、女歌舞伎が禁止され、続いて若衆歌舞伎も禁止され、
^{やろう}野郎歌舞伎のみが存続し、民衆の演劇として発達した。

江戸…⁽¹¹⁾ _____ が、勇壮な演技⁽¹²⁾ _____ で好評を獲得

上方…⁽¹³⁾ _____ が、恋愛劇⁽¹⁴⁾ _____ で好評を獲得

◇^{よしざわ}芳沢あやめ…^{おやま}女らしさを表現する女形を大成した歌舞伎役者



図5 市川團十郎(左)・坂田藤十郎(右)

● 儒学とその一派

儒学は、身分ごとの職分・上下の秩序・「忠孝・礼儀」を重んじる。

- 特に儒学一派朱子学は、大義名分論を基礎にする。
- ⇒幕府は儒学・朱子学が幕藩体制の維持に役立つと考え、

これらを道徳的な教えを説く学問「教学」と位置づけて重視した。



明の王陽明が創始した儒学一派⁽¹⁵⁾ _____ は、知行合一^{ちこうごういつ}を基礎にする。

⇒陽明学者は知行合一の立場で現実や朱子学を批判したため、幕府に警戒された。

◇知行合一…知識は人間の経験・実践を通してこそ「本当の知」となるという思想

<海南学派(南学) — 朱子学一派 >

野中兼山^{けんざん}…谷時中^{たにじちゅう}に学び、土佐藩の藩政改革を推進

⁽¹⁶⁾ _____ …谷時中に学び、神道と儒教を融合させた⁽¹⁷⁾ _____ を創始

◇(16)を祖とする崎門学や(17)は、幕末の尊王論^{そんのう}に影響

<古学派 — 孔子・朱熹の原典研究 >

⁽¹⁸⁾ _____ …武士道徳を儒学の立場から説き、武士道を大成

…『⁽¹⁹⁾ _____ 』で朱子学を非実用と批判したため、赤穂^{あこう}に流刑

⁽²⁰⁾ _____ …古義学派を形成し、京都堀川に私塾⁽²¹⁾ _____ を開塾

⁽²²⁾ _____ …古学派を継承し、統治の具体策である経世論を提唱

…江戸茅場^{かやば}に私塾護園塾^{けんえん}を開塾

…8代将軍徳川吉宗^{よしむね}に重用され、吉宗の諮問に『⁽²³⁾ _____ 』で回答

⁽²⁴⁾ _____ …徂徠^{そらい}に学び、『⁽²⁵⁾ _____ 』で藩による商業活動の重要性を主張

<陽明学派 — 実践重視の儒学一派 >

⁽²⁶⁾ _____ …日本陽明学の祖

⁽²⁷⁾ _____ …藤樹^{とうじゅ}に学び、『⁽²⁸⁾ _____ 』での幕政批判を理由に幽閉

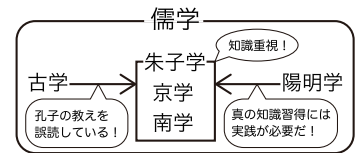


図6 儒学一派の対立



図7 王陽明

朱子学派(南学)

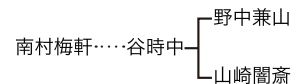


図8 系統図

古学派

山鹿素行

伊藤仁斎

荻生徂徠 — 太宰春台

図9 系統図



図10 荻生徂徠

陽明学派

中江藤樹 — 熊沢蕃山

図11 系統図

● 実証的な諸学問

<本草学(博物学)・農学 >

⁽²⁹⁾ _____ …本草学の『⁽³⁰⁾ _____ 』

⁽³¹⁾ _____ …農書『⁽³²⁾ _____ 』

<数学 >

⁽³³⁾ _____ …和算書『⁽³⁴⁾ _____ 』を著し、日本の独自の数学和算^{わさん}の普及に貢献

⁽³⁵⁾ _____ …筆算代数式・円周率計算を研究して和算を大成し、『発微算法^{はつび}』を著述

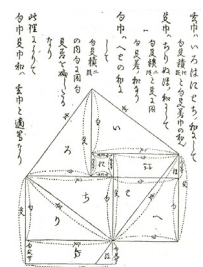


図12 和算

<天文・暦学 >

⁽³⁶⁾ _____ (_____) …1684年、中国の暦を訂正した⁽³⁷⁾ _____ を作成

…遍暦を司る新たな幕府の役職⁽³⁸⁾ _____ に就任

<古典研究(国学のさきがけ) >

⁽³⁹⁾ _____ …『万葉集』を伝統にとらわれずに研究し、『⁽⁴⁰⁾ _____ 』を著述

⁽⁴¹⁾ _____ …『源氏物語』を研究し、『⁽⁴²⁾ _____ 』を著述

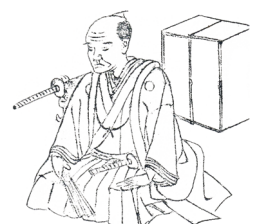


図13 関孝和